

CONTENTS

- 2 年頭のごあいさつ
- 3 経営に効くビジネスサプリ
- 4 未来を応援 / 経営安定特別相談事業のご案内

◆元氣企業紹介◆

『高電圧変圧器の生産開始』
（主力事業との相乗効果狙う）

株式会社加藤鉄工バーナー製作所

創業は1946年1月。現社長の祖父が加藤鉄工所を開業。当時は機械加工を主力に展開。押麦乾燥の熱源を石炭・薪から重油の転換を目的にオイルバーナーを開発。1980年には主力業務もバーナー、熱管理機器の設計製作となり社名も加藤鉄工バーナー製作所に変更し、今日に至る。

事業承継「イノベーション」
三代目の挑戦

3代目社長に就任したのは2014年。

製造販売台数が国内トップシェアである中で、コロナ禍や原材料不足・価格上昇と円安進行を背景に賃上げ、収益向上が課題であった。当社はガス・オイルバーナーの点火に用いるトランス（高電圧変圧器）を大手工場企業より調達していたが、供給打ちりの打診があったため、2023年7月頃から当社より供給元であるメーカー



▲加藤雅彦社長

に同事業部門の譲渡を持ち掛け、翌年4月に事業譲渡が合意。供給元からの技術、設備等の移設と、核となる人材についても移籍手続を進めた。大手工場企業より中小企業への移籍は類い稀なケースであり、社内外の調整に難航したが、事業譲渡が公表されてから約1年後、当社製造工場において国内外へ点火用トランスの供給を開始した。

新事業を「経営の武器」に
脱炭素化へ挑戦

前期の年商16億円に、新規事業4億円の増加を見込んでおり、今回は年商20億円を目標とする。今回の事業譲渡により引き継いだ技術や設備、顧客情報など重要な経営資源が得られたことで、主力のバーナーの新規開拓や顧客の囲い込みなど相乗



▲トランス製造現場

効果の期待は大きい。当社は新たにアンモニアや水素を用いた、カーボンニュートラルの次世代型バーナーの開発にも力を入れている。



▲次世代型バーナー▶



メーカーの「飛躍」「躍進」と企業立地

今後の受注増加に向けて、工場を増床する計画であり、商工会から町への政策提言により2018年5月に岐南町企業立地促進事業補助金制度が制定されたことから、現在、商工会の支援を受け、工場増床に向けて対応している。10年後の目標である年商30億円が現実的なものとして手応えを感じている。

（所属 岐南町商工会）



▲HP

◆株式会社加藤鉄工バーナー製作所◆

代表取締役 加藤 雅彦

〒505-0811 岐阜県岐南町みやま1-1-177

TEL 058-271-1011 (代)



年頭にあたって

全国商工会連合会
会長
森 義久



新年明けましておめでとうございます。令和七年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震や台風、豪雨等の度重なる自然災害の発生、円安の影響を受けた輸入物価の高騰、最低賃金の上昇など、歴史的な転換点と言える一年でありました。

国内大手企業を中心に業績回復基調となった一方で、地域の中小企業・小規模事業者からは、売上は上がっても仕入単価上昇に対する販売価格への転嫁が進まない、人手が足りないが雇え

る人が地域にいないという声も聞かれ、事業者の業種・業態によって好不況が分かれる厳しい状況が続きました。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十四回商工会全国大会では、全国各地から約三、〇〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施」や「日本経済の起爆剤となる地方創生の推進」など、六項目について満場一致で決議しました。

年頭のごあいさつ

岐阜県商工会連合会
会長
坂井田良道



新年明けましておめでとうございます。

商工会員の皆様方におかれましては、心新たに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、商工会事業活動にご理解と積極的な参画を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、一月一日に石川県能登地方を震源とした能登半島地震が発生、その被害は四百名を超える死者、全壊家屋は六千四百棟を超えるなど甚大な被害となりました。

被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、生活や経済活動の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、私は昨年新しく県連合会長に選任をいただき、まずは県下42商工会の会長、事務局長、職員の皆様と面談、各商工会の現状、取り組み等を拝聴いたしました。

商工会地域それぞれが抱える問題や急激な少子高齢化、労働人口の減少など社会経済構造が大きく変化する中、コロナ後における地域経済は少しずつ

全国大会の決議項目を実現するべく新たな事業を立案するとともに、皆様の実情に応じたきめ細かな伴走支援体制を構築し、各種事業の推進に全力を注いでいく所存であります。

本年も、いわゆる年収の壁や下請法に関する議論の活発化、生産性向上に向けた省力化投資、更には海外展開拡大並びに起業・創業や事業承継を通じた地方創生など、地域を支える中小企業・小規模事業者を取り巻く経済情勢は目まぐるしく変化することが予想されます。

地域の中小企業・小規模事業者の活力が日本経済の成長につながることは多くの方が意見を一にするところです。

商工会は地域に根差した唯一の総合経済団体として、その役割を発揮する

回復基調となりましたが、その後、原油、資材、原材料、電気料金の高騰、さらに深刻化する人手不足、最低賃金の引き上げなど地域経済の牽引者である私ども中小・小規模事業者は依然と厳しい経営環境におかれています。

併せてDX化の推進、インボイス制度、後継者不足による事業承継問題、さらには頻発する自然災害等に備えた事業者のリスクマネージメントなど商工会には新たなニーズに対する的確な対応が求められるようになりました。

このように事業経営の難しい状況が続く中ではありますが、新たな年を迎えるにあたり、経済回復に向け中小・小規模事業者の皆様の経営戦略をもとにした前向きな経営チャレンジに対し、商工会の伴走支援がより一層重要

とともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者の支援と地方創生の実現を推進してまいります。

私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、已年が意味する、中小企業・小規模事業者及び地域の「再生と復活」の一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和七年 元旦

になると考えております。

また、私は県連合会長就任にあたり、市町村の行政との連携を重要施策として取り組む方針を打ち出しました。

商工会は地域の総合経済団体であり、会員事業者の事業により地域の活性化と地域経済に貢献、合わせて会員事業所の雇用も支えております。

県連合会は今後も県下42商工会の役員の皆様と一緒に、中小・小規模事業者の前向きな経営を全面的に支援したいと考えております。

結びに、会員の皆様並びに関係各位にとりまして本年が明るい一年になりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和七年 元旦

経営に効く ビジネスサブリ

羽根田先生には、全12回シリーズで会員事業者様のための経営に役立つ情報をトピックスとして、連載していただきます。

第9回

プロフェッショナル人材の確保

プロ人材確保のための公的支援

岐阜県プロフェッショナル人材戦略拠点

羽根田マネジメントオフィス株式会社

羽根田中小企業診断士事務所・行政書士羽根田事務所

中小企業診断士・行政書士 羽根田 隆弘



日本商工会議所が中小企業を対象に実施した人手不足関連の調査によると、「人手が不足している」との回答が68.0%にのぼりました。更に深刻度を尋ねたところ、今後の事業継続に不安があると答えた企業が6.9%、事業運営に支障が生じていると答えた企業が57.2%となりました。更に様々な民間機関が実施した調査では、人材の育成を担うことができる管理職や、顧客のニーズに対応するための専門人材が不足しているとの声が多く聞かれます。

この状況に対し、同調査では正社員の採用で対応しようと答える企業が多くを占めています。ここで必要となるのが求職者とのマッチングサービスですが、ハローワークに加え、様々な民間サービスがあるものの、管理職や専門人材の求人を出しても採用に苦戦している事業者が多いのも事実です。



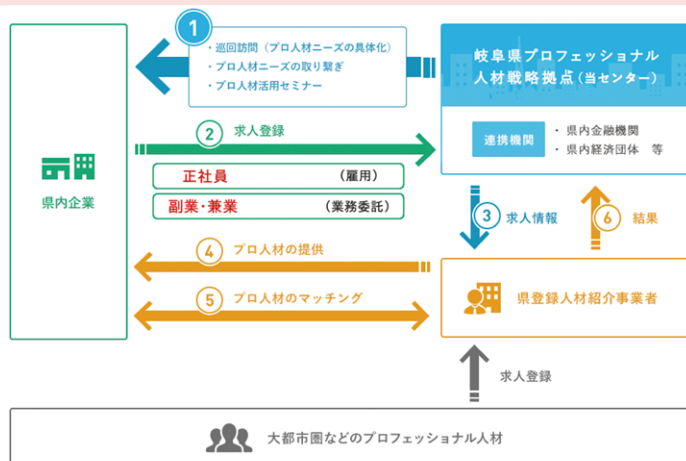
そのような管理職や専門人材の求人ニーズに対し、「岐阜県プロフェッショナル人材戦略拠点」(以下、「プロ人材拠点」)が、ワンストップでサポートしています。プロ人材拠点では、岐阜県内企業の求人情報と、県が登録した民間人材紹介事業者が保有している大都市圏等からの転職希望者の情報を結びつけることで、管理職経験者や専門人材との接点を増やし、人材確保や転職を後押しする公的サービスを行っています。正社員に加え、兼業や副業人材の採用も可能で、双方のニーズに合った雇用形態や働き方を実現することができます。

ここで、プロ人材拠点を活用し人材確保に成功した製造業の事例を紹介します。

自動車関連部品の製造業者が、経営者及び経営幹部の高齢化に直面していました。経営は現社長の長男が承継することとなりましたが、次世代の経営幹部となる人材を計画的に採用・育成しておらず、社内で人材の再生産ができていませんでした。そこで後継者が中心となって経営幹部候補を採用することとなり、プロ人材拠点を活用して広く人材を募集しました。担当者との相談を重ね、当社の魅力に加え、課題や求める人材を明確にして求人したところ、即戦力となる管理職経験者を採用することができました。現在も後継者の右腕として、現経営陣と若手の橋渡し役となり、人材育成や組織運営で重要な役割を果たしています。

このようにプロ人材拠点を利用することで、これまで接点がなかった人材とのマッチングが可能となります。ご相談や求人は無料で利用できますので、人材採用でお悩みの場合は、一度ご相談してみてもはいかがでしょうか。

スキーム図



出典: ジンサボ! 岐阜ホームページ



未来を応援

旅館莊水館

■ 昭和34年創業 料理が人気の老舗旅館

旅館荘水館は、世界遺産白川郷と観光地飛騨高山の中間地点、豊かな自然が広がる高山市荘川町にあります。昭和34年に現代表・水向進也さんの祖母が商人や仕事で訪れる方向けの宿を開業。日本屈指のロックフィルダムである御母衣ダム建設が始まり、当地域が多くの人でにぎわった頃です。

昭和47年には父の敏男さんへ事業承継し、スナックや宴会、仕出し料理等、その時代のニーズに合わせて宿の経営を続けてきました。

　　莊水館の魅力は何と言っても食事の美味しさ。現代表の進也さんが10年前に料理長になり、飛騨牛や飛騨サーモン、四季折々の野菜や山菜を使った創作和食料理はネットのクチコミでも高い評価を得ています。

■ コロナ後のインバウンド集客対策支援

料理の人気等でゴルフやスキー客だけでなく外国人旅行者も増加してきている中、コロナ禍となり経営状況が厳しくなりました。

そこで商工会ではコロナ終息後を見越し、外国人観光客の受け入れ態勢を強化するための事業計画策定支援を行ったほか、補助金を活用したトイレの洋式化や、店頭幕(タペストリー)・パンフレット作成による集客力向上支援を実施しました。

事業承継支援と承継後の伴走支援

敏男さんが70歳を迎え、そろそろ事業承継というタイミングで商工会に相談がありました。親子だけではなく進みにくい承継の話を経営指導員と引継ぎ支援センターの専門家が間に入ることで円滑に進めることができ、令和6年4月に事業承継され進也さんが代表となりました。

今後は、敏男さん夫妻のノウハウや、会計業務等が

創業 65 年の老舗旅館 荘水館 3 代目の挑戦を 伴走支援



莊水館外觀

スムーズに進
也さんに引き
継がれ、経営
が軌道に乗る
よう承継後の
伴走支援もし
ていきます。

■新メニュー「莊川ガレット」から始まる 3代目の挑戦

進也さんの新しい挑戦として、地域特産の荘川そばのそば粉を使った「荘川ガレット」を開発。ランチ営業のほか、多くの方に「荘川ガレット」を食べて頂きたいと高山市中心地にポップアップストアを開店。残念ながら冬期間は「荘川ガレット」は休業しますが、4月には再開しますので、ぜひインスタグラムをチェックしてみてください。

「荘水館を目的地にしてくださるお客様を増やしていきたい!」と語る水向進也さんを商工会はこれからも全力で伴走支援していきます。(高山西商工会)



3代目 水向進也さん



莊川ガレット召し上がれ♪

旅館 莊水館

🏠 高山市莊川町牧戸9-1
☎ 05769-2-2035



旅館莊水館



萩川ガレット

「経営安定特別相談事業」のご案内

こんなとき、
「経営安定特別相談室」を
ご利用ください



中小企業・小規模事業者の倒産を防止するための、あらゆる相談にお応えしています。

さまざまな理由により経営に不安のある方や、その立て直しを図りたい方を対象に、委嘱弁護士との無料相談を受け付けています。（1企業につき年度1回）お申込みは最寄りの商工会までお願いいたします。

対応弁護士

川島和男弁護士(岐阜市)・阪下六代弁護士(高山市)
鋸口 崇弁護士(岐阜市)

相談料 無料

- ①相談場所はそれぞれの弁護士事務所となります。
- ②相談時間は1時間を目安とします。
- ③相談内容は初期相談に限ります。法的手続きを弁護士に委任するような場合には、手続きなどに要する費用は相談者の負担となります。

お問い合わせ

岐阜県商工会連合会 企業支援課
☎ 058-277-1070 📠 058-274-7655

